

平成 27 年 6 月開講

受講者募集

航空機組立技能科



未経験者・初心者歓迎！ 受講料無料！

訓練概要

訓練目標	航空機製造に必要な高い品質基準に対応した作業手順の教示を行い、座学講座・実技研修・職場実習を通じて航空機組立の製造技能者として品質面も含め即座に活躍できるレベルまで向上させます！
仕上がり像	航空機関連部門における組立技能の作業手順を習得し、高い品質基準を満たす必要がある製造現場において、専門業務ができる人材となる。
訓練期間	平成 27 年 6 月 23 日(火) ~ 平成 27 年 10 月 22 日(木) 前半 2 ヶ月は集合研修、後半 2 ヶ月は職場実習の合計 4 ヶ月間 原則平日(土・日・祝日は休み)、7/22(水)及び 8/10(月)~8/14(金)は休み
訓練時間	9:00 ~ 16:00 (昼食休憩 12:00 ~ 13:00) 1 日 6 時間
訓練場所	航空機組立研修センター (アネックス・テクノ2) 〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1-21 テクノプラザ本館 1 階 101 研修室、102 研修室 (株式会社ブイ・アール・テクノセンター) 〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1-1
費用	受講料無料 教材・研修資材費 15,000 円(8%消費税込) 職業訓練生総合保険 2,950 円 合計 17,950 円が別途自己負担となります。

募集要項

募集期間	平成 27 年 4 月 20 日(月) ~ 平成 27 年 6 月 4 日(木)
定員	20 名 申込者が定員に満たない時は開講されない場合があります。 選考会により選考させていただきます。
応募対象者	岐阜県内の離職者等(ハローワークに求職登録された方)
申込み先	住所を管轄するハローワークの窓口でお申込みください。

お問合せ・訓練実施会場 MAP

訓練実施機関

株式会社ブイ・アール・テクノセンター
〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1-1

訓練実施施設

航空機組立研修センター
〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1-21
テクノプラザ本館
〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1-1

TEL: 058-379-2281 担当: 櫻井

Mail: seizo@vrtc.co.jp



<http://www.vrtc.co.jp/stud/>

充実の集合研修 2 ヶ月



- ・ビジネスマナー
- ・生産職基本
- ・航空機製造技能(1)
- ・航空機製造技能(2)
- ・生産技術基礎
など



職場実習座談会

職場実習候補企業と、受講生がじっくりと話し合える場を設けます。この会により職場実習先を決定します

6 月 23 日 ~ 8 月 24 日

職場実習 2 ヶ月



職場実習座談会により決定した企業(主に航空機関連製造業)にて職場実習を体験して頂きます。

8 月 25 日 ~ 10 月 21 日

就職 (就職支援)



職場実習にてお世話になった企業、または製造業へ就職して頂きます。職場実習でミスマッチが生じた場合は、全力で就職支援致します。

10 月 23 日 ~

訓練カリキュラム

(職場実習付訓練)

訓練科名	航空機組立技能科			受講者の 条件	保有技能・資格等	<input checked="" type="checkbox"/> 初心者OK・必要なし 初級 () 中級 () 上級 ()	
訓練期間	4 か月	訓練定員	20 人		P C レベル		
受講者負担額	17,950 円 (教材費等 / 金額は予定)						
就職先の職務	航空機関連企業での組立・製造技能職、生産技術職			取得可能な資格			
訓練目標	航空機製造に必要なとなる高い品質基準に対応した作業手順の教示を行い、座学講座・実技研修・職場実習を通じて航空機組立の製造技能者として品質面も含め即座に活躍できるレベルまで向上させる。						
仕上がり像	航空機関連部門における組立技能の作業手順を習得し、高い品質基準を満たす必要がある製造現場において、専門業務ができる人材となる。						
訓練内容	科目		科目の内容			時間	
	開講式、修了式		開講式、修了式及びオリエンテーション				
	座学	学	生産職基本	安全衛生(座学)、有機溶剤、ベーシックマナー、航空機基礎、図面の見方、確認試験(航空機基本)、計測器、確認試験			18
			生産技術基礎	航空宇宙関連産業心得、航空機産業の歴史・現状、航空機構造/航空機材料/検査技術、航空機図面/設計変更/SPEC、低コスト生産方式			30
		実技	ITツール活用講座		技術資料作成等で役立つWord/Excelの実践的な活用方法		30
	航空機製造技能(1)		機体構造1(航空機構成部品、構成部材、構造の種類、胴体主翼、尾翼、操縦翼面)、FOD、工具の取り扱い、バリ取り/清掃、材料の切断、ヤスリ作業(面の平滑度仕上げ)、薄板のバリ取り/清掃、穴位置のケガキ、薄板の穴あけ、薄板のフルサイズ、厚板の穴あけ、厚板のフルサイズ、識別/提出、工具点検/清掃、確認試験			66	
		航空機製造技能(2)	機体構造2(構成部品、構成部材、構造の種類)、リベット、皿取り、打釘、【薄板打釘】バリ取り/ケガキ、穴あけ、フルサイズ、皿取り、打釘、切り替え/再打釘、識別/提出、工具点検/清掃、確認試験、総評			24	
		就職支援		履歴書・職務経歴書・ジョブカードの書き方、面接の技術、自己評価シート記入、職場でのマナー等のロールプレイング、チームワーク、仕事の進め方、組織のコミュニケーション 自己分析、OJT座談会		54	
	実習型訓練	職場実習		航空機関連製造現場における専門業務補助。主として製造技能者補助業務、生産技術者補助業務、技術資料作成、データ入力等		228	
	総訓練時間	450	時間	(座学訓練 222 時間 + 実習型訓練 228 時間)			450

主な設備・機材	リベットガン×12、スクイザー×2、エアボール×12、クレコハンドル×12、卓上ボール盤×2 他、ノートPC×21台 (OS:Windows7 Professional、ソフト:Office2007 Pro)
---------	--